

令和7年度

10月 幼稚園だより

令和7年10月1日発行

墨田区立緑幼稚園



自 立

園長 河原 宏子

園庭の柿がたくさん実り、色づき始めました。また、園庭を飛ぶトンボの数も増え、日に日に秋を感じる季節になりました。

幼稚園では10月11日の運動会に向け、子供たちは楽しみながら取り組んでいます。残暑も厳しく、熱中症にならないように適時休息しながらの活動ですが、日に日に子供たちの気持ちが高まってきています。リズムやかけっこ、玉入れやタイヤ引きなどの遊びの中で、子供たちは盛り上がり何度も取り組みたい気持ちになります。そこを担当が気持ちを汲みながら、休息を促す場面が多々ありました。そのような中で、確実に子供たちは、様々な経験や体験を通して「自立」の道を歩んでいます。「自立」とは、簡単に言えば、親や先生、友達に頼らず自分一人で考えて行動することができるようになることといえます。

幼稚園に入園して集団生活を始めるようになり、子供たちはいろいろなことを身に付けてきました。靴を下駄箱に入れる、園かばんを自分のロッカーにしまうなど、今まで知らなかったことがわかり、できなかったことができるようになりました。このような経験一つ一つが自立へとつながります。

また、家庭においては、衣服を着替える、物を片付ける、トイレに1人で行く等、ともすれば親にやってもらっていたことも、自分でできるようになることが自立への第一歩といえます。

このように、幼稚園や家庭において、自立につながる様々な経験を通して、「お母さんに手伝ってもらわなくてもできるようになった。」「今までできなかったけど、頑張ったらできるようになった。」

「先生に言われなくても自分から進んでやった。」など、子供たちの自立の芽がどんどん伸びてくるものです。私たち大人は、まどろっこしいと感じながらも、子供を信じて、子供に任せることが大切になります。

10月11日の運動会では、子供たちのちょっぴり自立した姿をご覧いただけることと思います。多くの皆様のご参観を心よりお待ちしております。

今月のねらい

<年少ゆり組>

- ・友達とかかわる中で、自分の思いを言葉や動きに表したり、相手の言動を感じたりしながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ・いろいろな運動遊びに興味をもち、戸外で体を動かす心地よさを感じる。

<年長すみれ組>

- ・友達と力を合わせたり、考えを出し合ったりする中で、自分の力を十分に発揮し、思い切り体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。
- ・運動会に向けて、学級の課題を受け止め、みんなでやり遂げていく満足感や達成感を味わう。

園だよりや幼稚園での最近の様子を
ホームページにて配信しています。
ご覧ください。



緑幼稚園 HP
QR コード